

中3の社会は、公民です。公民を学ぶ心構えを、知っておきましょう。

中3の社会は、公民です。まとめて覚えたほうが、かえって楽なことが多い科目です。いえ、まとめて覚えないと困る科目、と言ったほうがいいかもしれません。

たとえば、国民の三大義務（勤労の義務・納税の義務・子供に普通教育を受けさせる義務）は、「キノコ」で、3つまとめて覚えたいです。

こういう時は、心の中で、「勤労、納税、子供に普通教育を受けさせる義務」「勤労、納税、子供に普通教育を受けさせる義務」のように、文字を見ながら2回連続で唱え、3回目は見ずに、「紙に書けるか自分テスト」をします。

公民学習のポイントは、「これはセットで覚えるところだぞ。」というアンテナを張りながら学ぶことです。



出典「かぐや様は告らせたい」  
赤坂アカ氏 集英社 より

## ☆☆46 It to 構文(不定詞応用)

現在の文で、主語が三人称単数 (I, you 以外の1人) のとき、be 動詞は is とし、一般動詞には s または es をつける。  
(例) He likes TV. (例) Does he play tennis? (例) He doesn't like TV.

**It is ~ to ...** : ...することは~です。 ● イットトゥ構文と呼ぶ。

問題241 文を完成させなさい。

- (1) It is easy to speak English. (2) Is it useful to learn English?

英語 [ ]。 英語 [ ]。

- (3) It is a lot of fun to play tennis. テニスを [ ]。

問題242 文を完成させなさい。

- (1) コンピューターを使うことは、難しいです。 use

\_\_\_\_\_ is difficult \_\_\_\_\_ the computer.

- (2) 早く起きることは、いいことです。 get up is early it to good

\_\_\_\_\_ .

- (3) サッカーをすることは、とても楽しいです。 a lot of soccer to

It is \_\_\_\_\_ .

- (4) 夕食を作ることは、簡単ではありません。 to is easy dinner not

It \_\_\_\_\_ .

- (5) コンピューターを使うことは、難しいですか。 a computer it to difficult is use

\_\_\_\_\_ ?

四角語句を、線の上に練習してください。



英文には、必ず動詞が1つある。つまり、be 動詞と一般動詞は、一緒に使えない。

ちなみに、it に意味はありません。

It is ~ to 構文。to 以下から訳します。

useful ユースフル：役に立つ

とても楽しい。a lot of fun

difficult ディフィカルト：難しい

get up early : 早く起きる

● 逃げたいのは、戦っているから。転んだのは、進もうとしたから。

# ☆☆46 It to 構文(不定詞応用)

四角語句を、線の上に練習するですよ。



公民は、「寄せ書きノート」作りが有効です。安心していつものように頑張ろう。

公民の前半に「身体」の自由」「精神」の自由」「経済活動」の自由」という自由権の三本柱があります。ちなみに「体の神経フリーダム」と覚えます。

話を戻します。この各部隊には、居住・移転の自由、職業選択の自由、言論の自由など、さまざまな部下があります。テストでは、

設問：自由権の三本柱を答えなさい。

設問：表現の自由は、どの柱に属しますか。

このように出題されます。この設問からも、「三本柱とその部下を覚えたか？」という、出題者の意図が感じられます。

対策は、教科書を読んで、寄せ書きノートにそれぞれ書き込むのです。

教科書を見てみてください。各組織図や裁判の流れ、法律ができるまでの過程などが、図で書かかれているため、記憶しやすいところが多くあります。「寄せ書きノート」がぴったりです。



出典「かぐや様は告らせたい」  
赤坂アカ氏 集英社 より

英文は、「主語+動詞～」でできている。

(例) **The book on the desk is mine.** (机の上にある本は、私のものです。)   
 これ全部が主語      動詞      ※「動詞の前のすべて」が主語と考える。

「泳ぐことは、私にとって簡単です。」のように、**～にとって**、**～には**と、

主語のような言葉を入れるときは、**for A** として、**不定詞 (to～) の前**に入れる。

**Who makes dinner?** (誰が夕食を作りますか。) 疑問詞の主語は、三人称単数となる。

A が代名詞の場合は、**for me, for him** のように、3番目が来ます。

問題243 文を完成させなさい。

(1) It is easy for me to swim well.

私にとって、[

]

(2) Is it easy for him to speak English?

彼にとって、[

**well** ウェル：上手に  
**He swims well.**  
彼は上手に泳ぎます。

(3) It is easy for them to understand each other.

彼らに（彼女らに）とって、[

]

**for us** : 私たちにとって  
**for them** : 彼らにとって  
彼女らにとって  
それらにとって

問題244 文を完成させなさい

(1) **クッキーを作ることは、私には難しいことです。** make for difficult to

It is \_\_\_\_\_ cookies.

(2) **彼らにとって、泳ぐことは簡単です。** swim

It is easy \_\_\_\_\_ .

(3) **私たちにとって、勉強することは大切です。**

It is important \_\_\_\_\_ .

日本語が、「語句+動詞」のセットの時、どう英語にすればいいのか…。

一般動詞を先に書くことが、お勧めです。

「早く起きる」  
**get up** early

「速く走る」  
**run** fast

「夕食を作る」  
**make** dinner

のように、考えてみてください。

泣きたいのは、努力してきたから。悔しいのは、勝ちたいから。

# ☆☆46 It to 構文(不定詞応用)

四角語句を、線の上に練習してください。

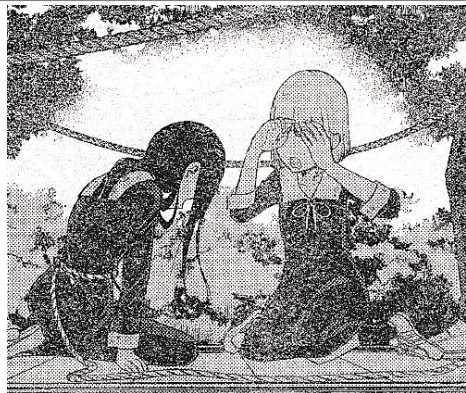


3

英語や数学が苦手な人がいます。言語の向きも、原因の一つです。

横書きと縦書きによって、読み方が変わる人がいます。私がそうです。

定期テストや入試は、国語以外は横書きです。一方、「朝読書」などであなたが読む本の多くは、縦書きだと思います。大好きなマンガも縦書きです。つまり私たちは日常的に、「縦書き」と「横書き」の両方を認識して生活しているのです。そして人によって、向き不向きによる相性が存在します。ちなみに私は、「縦書き」だと斜め読みができますが、「横書き」だと、一語一語読まない気が済まないのです。頭の中は縦書きです。



出典「かくや様は告せたい」 赤坂アカ氏 集英社 より

英単語の覚え方：ローマ字読みで覚える。

book は「ボオク」、China は「チナ」、write は「ワリテ」のように。これを2回、紙に書く。そして3回目は、何も見ないで書いてみよう(自分テスト)。

「～することは…です。」は、3パターンで表現することができる。

- ✿ その1: **it to** 構文 → It **is** easy to make cakes.
- ✿ その2: ふつうの不定詞 **to ~** → To make cakes **is** easy.
- ✿ その3: 動名詞 **~ing** → Making cakes **is** easy.

問題 2 4 5 「～することは」の文を、it to 構文、ふつうの不定詞、動名詞 を使って完成させなさい。

(1) クッキーを作ることは、かんたんです。

\_\_\_\_\_ easy \_\_\_\_\_ cookies.

\_\_\_\_\_ easy.

\_\_\_\_\_ easy.

ing にするとき、  
e はイーらない、です。  
write → writing

ing にするとき、  
y はいるワイ、です。  
studying のように。

問題 2 4 6 文を完成させなさい。

(1) 夕食を食べることは、大切です。(2パターンで。)

\_\_\_\_\_ is important. \_\_\_\_\_ is important.

(2) ケーキを作ることは、かんたんです。(2パターンで。)

\_\_\_\_\_ easy. \_\_\_\_\_ easy.

問題 2 4 7 「～することは…です」の3つの構文を、完成させよ。

(1) 夕食を作ることは、私にとって、簡単です。

\_\_\_\_\_ is easy \_\_\_\_\_ dinner.

\_\_\_\_\_ dinner is easy for me .

\_\_\_\_\_ dinner is easy for me .

右の単語を ing にするときは、最後を2つにします。(重ねる、と言う)

eat は2つにしません。注意です。eating

stop→stopping  
swim→swimming  
cut→cutting  
get→getting  
begin→beginning  
sit→sitting  
put→putting

挫折したのは、挑戦したから。緊張するのは、頑張ってきたから。

# ☆☆46 It to 構文(不定詞応用)

四角語句を、線の上に練習するでござんすよ。



ago. Umami and is known

- already [ɑ:lrɛdɪ]
- become [bɪkʌm] < become
- be known to ~ ~に知られている

be interested in ~に興味がある



scientist 科学者  
discover 発見

more than ~以上

hundred 百  
ago ~前

京都の料亭の弁当



動くべき時に

人間はそれが出来る



出典「かぐや様は告らせたい」赤坂アカ氏 集英社 より

接続詞の **that** は、過去形の文の場合、**that** 以下の動詞も、もちろん過去形になります。ただし、日本語にするときは、過去形になっているけれども、**現在形で訳すと**、自然な日本語になります。

**応用: I think that it is 形容詞 to ~** : 私思います。~することは、形容詞だと。

**I knew that Aki had a dog.**  
私は、亜紀が犬を飼っていると知っていた。

助詞: 「私は」の「は」は訳しません。

(2)の接続詞の **that** は、省略されています。

**try to :**  
~しようとする。

**問題 2 4 8** 上の公式で、文を完成させなさい。

- (1) I thought that it was easy to make friends. (H3 年千葉県)  
(2) I think it is very important to try to understand different cultures. (H11 年千葉県)

私思いました。[

私思います。[

]と。

]と。

- (3) 私思います。英語を話すことは大切だと。 think important it is

I \_\_\_\_\_ English.

**応用: 主語 + be 動詞 + too ~ to ...** : 主語はとっても~なので...できません。

**問題 2 4 9** 文を完成させなさい。

**too :** ~すぎる

- (1) I am too sleepy to study.

私は [

].

- (2) Taro was too tired to run.

太郎は [

].

- (3) 亜紀はとってもお腹が空いているので、これ以上歩けません。

Aki \_\_\_\_\_ hungry \_\_\_\_\_ any more.

Aki \_\_\_\_\_ hungry \_\_\_\_\_ any more.

この **he** は訳しません。

- (4) 亜紀はとっても忙しかったので、テレビを見れませんでした。

Aki \_\_\_\_\_ busy \_\_\_\_\_ TV.

Aki \_\_\_\_\_ busy \_\_\_\_\_ TV.

**any more :** これ以上

**🌸 too~to...は、so~that 主語 + can't...で、書き換えることができます。**  
(例) 太郎は、とっても忙しいので、昼食を食べることができません。  
**Taro is too busy to eat lunch.**  
**Taro is so busy that he can't eat lunch.**

不安なのは、勝つ可能性があるから。PKをはずしたのは、蹴る勇気があったから。

英語と数学はスポーツである。  
ルールをきっちり覚えるから楽しめる。

英語と数学を、勉強ではなくて、一種のスポーツだと考えてみませんか。そしてスポーツなのだから、ルールや性質を覚えましょう。

たとえば、「**this** + 名詞」のように、「所有格 + 名詞」の結びつきは強いという性質がある。ということ覚えておくのです。次はルールです。

**Is this dog Pochi?**は、**Is this** までだと、「これは」なのか「この…は」なのか、判断できません。後ろの語句で判断します。単数名詞なのに **a dog** になっていないから、**this dog** のセットだなと、ルールで考えるわけです。

英語が苦手な人の多くは、まだまだ文法の習得に伸び代があるだけです。文法を深く頑張りましょう。まだまだ英語力は向上するはずですよ。



出典「かぐや様は告らせたい」  
赤坂アカ氏 集英社 より

## 4 6 不定詞 it to 構文 [解答]

## [解答] 不定詞 it to 構文 4 6

- 問題 2 4 1** (1)を話すことは、かんたんです (2)を学ぶことは、役に立ちますか  
(3)することは、とても楽しいです
- 問題 2 4 2** (1)It / to use (2)It is good to get up early (3)a lot of fun to play soccer  
(4)is not easy to make dinner (5)Is it difficult to use a computer
- 問題 2 4 3** (1)例：上手に泳ぐことは、簡単です  
(2)例：英語を話すことは簡単ですか  
(3)例：お互いを理解することは、簡単です (簡単なことです)
- 問題 2 4 4** (1)difficult for me to make (2)for them to swim (3)for us to study
- 問題 2 4 5** (1)It is / to make , To make cookies is , Making cookies is
- 問題 2 4 6** (1)Eating dinner , To eat dinner (2)Making cakes is , To make cakes is
- 問題 2 4 7** (1)It / for me to make , To make , Making
- 問題 2 4 8** (1)友達を作ることは簡単だ  
(2)異なる文化を理解しようとするのは、とても大切だ (重要だ)  
(3)think that it is important to speak
- 問題 2 4 9** (1)とっても眠いので、勉強できません  
(2)とっても疲れていたの、走れませんでした  
(3)is too / to walk , is so / that she can't walk ※any more これ以上  
(4)was too / to watch , was so / that she couldn't watch

● 信じて進めば、いつだって、未来は味方だ。